

MC-Media Padを使用した綿棒による塗布検査法

- ① ふき取り検査キットを使ってふき取ります。
(キャップ部についてる綿棒でふき取ります)



ふき取り前にボトルの絞り部で綿棒を圧迫して余分な水分を搾り取ります。

例) まな板の場合



一定面積を縦横にまんべんなくふき取ります。

例) 包丁の場合



刃の部分全体をまんべんなくふき取ります。

例) 蛇口取手の場



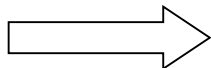
裏表全体をまんべんなくふき取ります。

- ② 容器に戻してキャップ部を硬く閉め、よく振ります。
(綿棒に付着した菌を容器内の希釈液に溶かし出します)

- ③ ふき取り検査キットの希釈液を「MC-Media Pad」に添加します。



ふき取り検査キットのキャップをあけます。



キャップ部を下にして側面目盛(1目盛1ml)を見ながら「MC-Media Pad」のパット部分に1ml添加します。

- ④ 「MC-Media Pad」を培養器に入れて培養します。

一般生菌	: 35°C 24時間~48時間
大腸菌群	: 35°C 24時間
真菌(カビ・酵母)	: 25°C 48時間~72時間
黄色ブドウ球菌	: 35°C 24時間
サルモネラ	: 35°C 24時間
大腸菌・大腸菌群	: 35°C 24時間



- ⑤ 判定します。



マジックでコロニーをマーキングして菌数を数えます。

※判定した菌数を10倍してください。ふき取り面積当たりの菌数となります。

必要となる検査器材

- ・MC-Media Pad
- ・培養器
- ・ふき取り検査キット

製造・販売元

JNC株式会社

化学品事業部ライフケミカル部

〒100-8105 東京都千代田区大手町2-2-1

MC-Media Pad ホームページ

<https://www.jnc-corp.co.jp/MC-MP/>

E-mail: mcamp@jnc-corp.co.jp